

指導者の皆さんへ！

日頃、スノースポーツの普及・発展にご尽力頂きましてありがとうございます。
多くのプレーヤーがどんどん年を重ねてもスノースポーツを楽しんでいただける環境を皆様によって作って頂いているとともに、やはり若手の育成についても皆様のご協力を頂き、また、選手の育成においても皆様が指導者としてその役割を果たして頂いております。
ハンディキャップをお持ちの方がスノースポーツを楽しんでいただける環境、さらには広く世界の環境問題についても、ひとつひとつのアクションを起こして頂いております。ひとえにこの70周年の歴史の中でお一人お一人がスノースポーツを通じて、社会に対してメッセージを発し、ご貢献下さっている活動のたまものであるということに改めて、敬意を表し感謝を申し上げます。
このスポーツを通じて特に子供たちにとっては健康の増進や体力を増進させるだけでなく、心の育成と言う面でも皆様が指導していただいているものと思います。
日本の未来を世界の未来を担う子供たちがこれからもすくすくと育っていくその環境の整備に向けて共にこれからも歩んでゆきたいと思っております。

近年、登録者減っている状況で、SAJでは「質の高い指導者の育成」をにかけています。SAJの傘下にあるSAKでも、この趣旨を基盤に活動しております。雪なし県であり、またスキースクール勤務経験者が少ないなどの現状を踏まえて、今後有資格者の皆さんに、広い範囲の情報を収集し、専門知識を得られる様な環境を提供します。それらを、資格取得後に参加できる研修会・クリニックのなかで行うことで、自然の大切さ、スノースポーツの醍醐味と楽しさを伝えられ、生徒さんのニーズに対応できる指導力のある、質の高い指導者の育成を行います。

研修会の目的！

従来の研修会も本来の目的や趣旨、現状で求められている指導員の役割を再認識し、幅広い専門知識や指導法などを学べる様に、更に充実した内容を行います。講師の一方通行の講習をするだけではなく、現場で困ったことや、不安なことなど、今までの経験を通し、皆で意見交換・情報交換等も行い、参加者で作り上げる研修会を目指します。
指導員の皆様、趣旨を理解のうえ参加し、SAK登録の指導員の一人として、スノースポーツの普及発展にご協力をおねがいします。

